

東松島市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

2019

目的	位置付け
本プログラムは、東松島市耐震改修促進計画に定めた耐震化の目標に向け、耐震化に係る取組みや、推進状況の把握と評価の実施等、具体的な行動を定めることにより、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。	本プログラムは、東松島市耐震改修促進計画の実施計画として位置づける。

目標	平成 31 年度の補助戸数 耐震診断補助戸数 20 戸 耐震改修工事補助戸数 10 戸	補助実績 (戸)	年度	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	計	
			診断	481	7	5	6	4	2				505
			改修	123	4	2	3	2	2				136

平成 31 年度 of 取組み内容
<p>1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 古い住宅が多い地区において、30 戸の戸別訪問の実施を予定する。 平成 32 年度までに対象住宅に対し、戸別訪問又は DM 送付を実施する。
<p>2 耐震診断実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震診断を実施し、耐震性がないと判定された住宅で、まだ耐震改修を実施していない住宅所有者へ、耐震改修を働きかける文書を送付する。 耐震診断結果報告時に、耐震改修を実施するよう働きかける。
<p>3 耐震改修事業者の技術力向上等</p> <ul style="list-style-type: none"> 県・宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を実施。 改修事業者リストを公表する。
<p>4 一般への周知普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報紙で耐震改修の必要性を周知。 住宅の耐震化に関する資料等を庁舎内で展示。 リーフレットの配布により制度概要等の周知を実施。